



門川小学校通信 五月号

# びろっじま

平成26年  
5月20日  
文責 校長

門川小  
含言葉

知恵いっぱい 心いっぱい 汗いっぱい

## 交通安全を防ぐ① 子どもたちの見守り活動に感謝!

### 見守りネットワーク対面式(五月八日)

交通事故、不審者等、子どもを取り巻く環境は、決して安全であるとは言えない状況にあります。交通事故を例にとっても、宮崎県内では、年間一万件以上の人身事故が発生しています。県の人口が約百万人です。百人中一人が一年のうちに、交通事故にあっている計算になってしまいます。物損事故も加えると、年間三万件にもなるそうです。



そのような状況から、子どもたちを守ろうと、門川町では「見守りネットワーク」が組織され、それに登録された方々による見守り活動が展開されています。朝、交差点に立って道路の横断を手助けしたり指導をしたりしてくださる方、不審者等から守るために子どもたちの下校の様子を気にかけていただいている方など、たくさんの方々が直接的・間接的に子どもたちを見守ってくださいありがとうございます。子どもたちにも、そのような方々がいらっしやることを知ってもらうとともに、感謝の気持ちを伝えるために、本年度も「対面式」を実施しました。お忙しい中に、十五名の方々にお願いいたしました。子どもたちには、顔を覚えてもらい、また「あいさつ」を通して、地域へのつながりも深めてもらえればと思っています。

「見守りネットワーク」の皆様方、ありがとうございました。そして、今後とも子どもたちを見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

## 交通安全を防ぐ② 交通ルールを守ることから... 交通安全教室(四月三十日)

交通事故を防ぐためには、子どもたちが自身、「自分の命は、自分で守る」という意識をもち、交通ルールをしっかり守るということが大切です。

「交通安全教室」において、交通指導員の方から、学年に応じて、横断歩道の渡り方や、交差点での一旦停止・左右確認の仕方、正しい自転車の乗り方などを教えていただきました。また、自動車とタミール人の衝突実験もしていただきました。

交通安全は、知識として分かっているだけでも、日常生活面において使わなければ、自分の命は守れません。事故の怖さや交通ルールについては、各ご家庭でも、ご指導いただけたら有り難いです。



## 目指せ! あいさついっぱい学校! 只今、「あいさつ運動」展開中

五月十三日より、門川小学校の正門付近では、毎朝、元気のよいあいさつが飛び交っています。児童会による「あいさつ運動」を展開しているためです。交代で学年の異なる二つの学級が、正門付近に並んで、登校してくる子どもたちに元気のよいあいさつをしてくれています。



おはようございます。

6月の行事予定	
2日(月)	記名の日
	プール清掃(6年)
3日(火)	全校朝会・委員会活動
5日(木)	家庭教育学級 開校式
10日(火)	鑑賞教室(演劇)
12日(木)	プール開き
	集団宿泊学習(5年)
13日(金)	集団宿泊学習(6年)
15日(日)	*PTAニールボール大会
17日(火)	全校集会
18日(水)	読み聞かせ(3・4年)
19日(木)	ｸﾞﾗﾌﾞ活動
20日(金)	教育相談(下学年)
	*第1回保健委員会
23日(月)	教育相談(上学年)
26日(木)	*参観日(4・5・6年)
	*給食試食会(上学年)
30日(月)	代表委員会

## 絵本ワールドへの誘い! 「読み聞かせ」 学校図書ボランティア「ワンピース」

子どもたちの食い入るような眼差し。思わず漏らしてしまう声。そして、楽しそうな表情や悲しそうな表情...。これは、朝の「読み聞かせ」の時の子どもたちの様子です。

子どもたちの「活字離れ」や「読書離れ」が指摘されています。しかし、この子どもたちの様子をみてみると、決して読書が嫌いというわけではなく、そういう時間や機会がないからではないかと思えてなりません。たくさん本に触れる機会さえあれば、ゲームなどよりも夢中になるのではないかと...



このような方々に、学校は、そして子どもたちは支えられています。とても有り難いことです。本は、「頭と心の栄養」です。学校においても、読書好きの子どもたちがもっともっと増えるよう努めていきたいと思っています。

子どもたちのことで気付かれたことがあります。たら、お知らせ下さい。どんなことでも結構です。  
★門川小学校 Ⅷ六三一〇二七★